

令和 4 年度第 16 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 4 年 1 月 22 日

担当部・課：総務部財政課〔内線 4053〕

① 件 名
財政収支見通しと今後の対応について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景・目的】</p> <p>財政の健全な運営と事務の計画的・効率的な遂行を図るため、今後見込まれる事業費とその財源を加味した、令和 5 年度から令和 7 年度までの 3 か年の財政収支見通しを策定するとともに、復興期間終了後を見据えた今後の財源不足等への対応を示し、市議会全員協議会を経て広く市民に周知するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>特になし</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 6 章 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち</p> <p>第 2 節 持続可能な行財政運営の推進</p> <p>5 健全な財政運営を図る</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和 4 年 1 月 7 日 予算編成方針等事務説明会において財政収支見通し（中間案）の説明
⑤ 主な内容
<p>1 財政収支見通しの概要</p> <p>2 歳入の見通し</p> <p>3 歳出の見通し</p> <p>4 収支見通し</p> <p>5 今後の対応 ※詳細は別紙のとおり</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>1 今後見込まれる財源不足額が数値化され、庁内のみならず議会や市民と情報が共有化される。</p> <p>2 総合計画の実施計画期間中の財政状況が把握可能となる。</p> <p>3 復興期間終了後を見据え、経常的経費等の削減の必要性が明確化される。</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
仙台市においても毎年度作成している。
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
令和 4 年 1 2 月中旬 市ホームページに掲載
⑨ その他